

競 技 注 意 事 項

- 1 本大会に適用する競技規則は、2019年度(財)日本陸上競技連盟競技規則および競技注意事項により実施する。
- 2 本競技場における朝の練習は8：00までとする。投てき練習は一方向で行い、周囲に十分気をつけて行う。ウォーミングアップでのフィールド内の使用は禁止する。

3 競技者の招集について

- (1) トラック競技の招集場所は第1ゲートの外側に設ける。フィールド競技の招集場所は種目現地とする。
- (2) 招集開始時刻および招集完了時刻は、すべてその競技の開始時刻を基準とし、下記のとおりとする。

	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック競技	30分前	15分前
フィールド競技	40分前	30分前

(3) 招集方法

- ア 競技者は、出場種目の招集開始時刻には招集所（フィールド種目は現地集合）で待機する。
- イ 招集完了時刻に遅れた競技者は、当該競技種目を棄権したものとみなし処理する。
- ウ 他の種目と兼ねて出場する競技者は、そのことを競技者係に申し出て、出場の確認を受ける。
- エ リレーのオーダーは、1組目の招集完了時刻1時間前までに競技者係へ報告する。棄権の場合も競技者係へ申し出る。

4 競技場への入退場について

- (1) 競技場への入退場は、係員の誘導に従い規律ある行動をとること。競技者以外はトラック、フィールドに立ち入ることはできない。トラック内は場内司令の指示に従う。
- (2) トラック競技出場者は、フィニッシュラインに到着後、北側ゲートを通り退場する。また、本部前の通行も禁止する。
- (3) フィールド競技出場者は退場については、当該競技役員・場内司令の指示に従う。

5 ナンバーカードについて

- (1) 使用するナンバーカードは、今年度中使用するもので大切に保管する。紛失した場合は、各自で用意する。(アスリートランキングでエントリーする大会は、1年間同じナンバーを使用する。)
- (2) ナンバーカードは、必ずユニフォームの胸背に確実に付ける。ただし跳躍競技の競技者は胸・背のいずれかでよい。
- (3) トラック競技出場者は、腰ナンバーカードを各所属で用意し、パンツ右側後方に付ける。
- (4) ナンバーカードをつけずに競技に出場することはできない。

6 競技について

- (1) トラック競技の走路順、フィールド競技の試技順はプログラム記載どおりとする。
- (2) スパイクは11本以内、長さは9mmを超えてはならない。走高跳の場合、12mmを超えてはならない。
- (3) スタートは、イングリッシュコマンドで行います。
- (4) トラック競技におけるスターティングブロックセット後のスタート練習は、時間短縮のため30mまでとする。
- (5) 事故防止のため、ゴール到着後も自分のレーン（曲走路）を走る。
- (6) 800mはグループスタートとする。
- (7) 競技に使用する用器具は、全て主催者が用意したものを使用する。棒高跳用ポールに限り、個人所有のものを使用できる。
- (8) 最初の高さ（走高跳・棒高跳）は以下のとおりである。天候等により変更する場合があります。
中学男子 走高跳 1 m20 棒高跳 2 m00
中学女子 走高跳 1 m10
- (9) 小学生の走高跳は、はさみ跳びで、マットへの着地は必ず足の裏面からとし、背中・腰などからの着地は無効となる。

7 その他

- (1) ゲート開門時間は6：30を予定している。
- (2) 受付および参加費の納入は、7：00頃から正面スタンド下大会本部で行う。
- (3) プログラムの訂正は、7：30までに大会総務に申し出る。
- (4) 役員全体打ち合わせは7：30からメインスタンド前で行い、その後各パート打ち合わせを行う。
- (5) ケガや体調不良に関しては、応急処置のみ大会主催者が行うが、以後の責任は負わない。
- (6) ゴミの始末は各自・各チームが責任をもって行い、競技場にはいっさい捨てないこと。
- (7) ナンバーカード及び腰ナンバーカードはすべての参加団体、個人で準備をしてください。(特に小学生、クラブチームはご注意願います。)大会事務局では斡旋しません。但し、小学生の個人参加と中長距離の10レーン以降の腰ナンバーカードは主催者側で用意します。

8 審判業務について

- (1) 補助員は7：30に本部席前に集合してください。
- (2) 用器具係担当部署の準備が出来次第、用器具のセットは各パートで行ってください。また、終了後の撤去については、パートごと出来る範囲で行ってください。終了後は用器具係に報告してください。